

目次 Contents

第47回中春別農協通常総会	2~3
総会組合長挨拶	4~5
新職員の紹介	6
組織構成図	7
なかしゅんべつ未来牧場通信	8
営農対策情報	9
同志会通信(絵画コンテスト結果他)	10~12
中春別サブ集落総会	12
食農パートナー通信	13
別海高校活動報告	14
生乳課情報	15
理事会の動き・乳質乳価	16
インフォメーション	17
組合員の広場	18



中春別乳牛改良同志会
絵画コンテスト

金賞 高野創汰郎さん

第47回中春別農業協同組合総会が6月3日(木)に、農業者団地センターで開催されました。

通常総会



豊かな地域農業の持続的発展に向けて



組合長総会の挨拶 報告事項を説明する大山専務

組合長から挨拶がありました。（別記参考照）

組合員登録簿が紹介されました。望月組合長から挨拶がありました。（別記参考照）

組合員登録簿が紹介されました。望月組合長から挨拶がありました。（別記参考照）

議案第1号

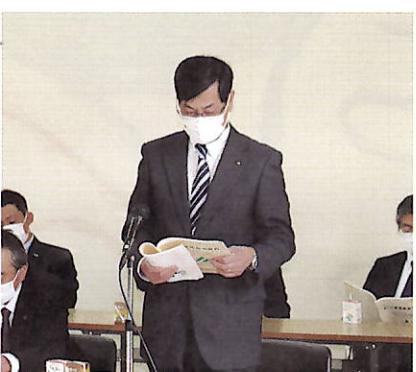


議長の浮川優氏、上田泰治氏

議会成立について、正組合員数253人中、本人出席数112人、書面議決222人、計233人が参加され、議長には豊原地区の上田泰治氏、美原地区浮川優氏が指名され議事に入りました。



閉会の挨拶を述べる原内副組合長



監査報告を述べる荒代表監事

総会に先立ち、優良組合員表彰者、乳質改善・良質乳生産組合員表彰者、

年勤続職員表

経営移譲感謝状授与者、永

「令和2年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表の承認について」、議案第2号「令和3年度事業計画の設定について」、議案第3号「賦課金の賦課及び徴収方法について」、議案第4号「定期款の一部変更について」、議案第5号「共済規程の変更について」、議案第6号「役員報酬の支給について」、以上議案第1号から第6号、また、報告事項

より「令和3年度は第1次中期経営計画の最終年であり、次年度の第12次中期経営計画策定に向け、第11次中期経営計画の点検、また組合員との対話をもつて策定したいと思っております。未来に向けた計画策定のために、組合に意思結集をしていただき、組合の力をもつて今の状況を乗り越えていきたい」と述べられ、閉会いたしました。

閉会にあたり、原内副組合長より「令和3年度は第11次中期経営計画の最終年であり、次年度の第12次中期経営計画策定に向け、第11次中期経営計画の点検、また組合員との対話をもつて策定したいと思っております。未来に向けた計画策定のために、組合に意思結集をしていただき、組合の力をもつて今の状況を乗り越えていきたい」と述べられ、閉会いたしました。

令和3年度表彰者

○優良組合員表彰者

加藤真純（美原地区）

○乳質改善・良質乳生産組合員表彰者

齊藤洋（豊原地区）
沼力也（豊原地区）
橋本嘉篤（豊原地区）
小林亮平（中春別地区）



優良組合員表彰を受ける加藤真純さん



乳質改善・良質乳生産組合員表彰を受ける齋藤洋さん



良質改善・良質乳生産組合員表彰を受ける小林亮平さん

○経営移譲感謝状授与者	
中西貴司	（豊原地区）
奥山和	（豊原地区）
相澤敬治	（中春別地区）
寺澤信	（中春別地区）

○永年勤続職員表彰者

田渕吉明（30年勤続）
小田島聖子（20年勤続）



良質改善・良質乳生産組合員表彰を受ける広沼力也さん



経営移譲感謝状を受ける相澤敬治さん



経営移譲感謝状を受ける奥山和さん

後日ご自宅で表彰、授与を行いました。

生乳出荷量12万6,667トン、 前年比100.21%と過去最高の実績

本日ここに、第47回通常総会の開催にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

本来であれば本総会に、行政、並びに系統連合会をはじめ、各関係機関のご臨席と多数の組合員のご出席を賜っておりますが、新型コロナウイルス感染防止のため、総会運営において、ご来賓のご臨席をご遠慮いただき、組合員のご出席についても議決権行使書面を中心とした開催とさせていただきますことにご理解をお願いいたします。

こうした中、令和2年度のJA事業におきまして、生乳出荷量は12万6,667トン、前年比100.21%、生乳個体販売を合わせた総販売額は169億300万円の過去最高となりました。搾乳戸数の減少や収穫時期の天気不順もあった中、生産現場において組合員の皆様をはじめ、ご家族が一丸となって、生乳生産に取り組まれた日々のご努力に対しまして心から敬意を表するとともに、感謝を申し上げる次第でございます。

また、本総会に向けては、組合員懇談会を開催しご意見を伺いながら、開会を迎えるところではございましたが、農事組合長会議にて協議を行った結果、感染防止の観点から懇談会についても開催を中止とさせていただきました。

ます。

本総会の取り進めにあたり、ご理解を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、本来であれば、情勢等について触れさせていただくところでございますが、このような状況を鑑みまして割愛をさせていただきます。今はまだ感染の早期終息を願うところでございます。

また、コロナ禍において生乳需給が逼迫する中、ホクレン、乳業メーカーをはじめとした、関係機関の皆様のご尽力によりまして、廃棄することなく、全量出荷販売を出来ましたことに、あらためて御礼を申し上げます。

このような成果のもと、剰余金処分案につきましては、後ほど議案の中でご説明いたしますが、盤石で堅固な財務基盤構築のため、引き続き内部留保に向けるとともに、出資配当に加え、コロナ禍において計画した事業の一部中止、縮小によります費用の減少により、当初計画以上の余剰金が確保されましたことから事業分量配当をご提案させていただきます。組合員の皆様にはご理解を賜りたくお願いするものでございます。



子会社3社におきましては、おかげ様をもちまして計画通りの利益を確保することができました。組合員皆様の日頃の利用に深く感謝を申し上げるとともに、今後とも組合員経営補完機能としての役割を果たすべく事業運営に努めてまいります。

本年度につきましては、昨今の金利情勢による信用事業収益の減少や、部門別採算の改善を含め、當農賦課金を含む料金料率の見直しの検討を進めてまいりましたが、本総会において家畜人工授精料金と家畜運搬料

金の引き上げを提案させていただき

ます。持続力のあるJA運営のため特段なるご理解を賜りたくお願い申しあげます。

また、令和3年度は地域農業振興計画ならびに第11次中期経営計画の最終年度であります。

計画に基づく各事業の着実な実践とともに、次期計画策定にあたっては現状の課題と、豊かな地域農業の持続的発展に向けた事業展開について、組合員皆様の十分なご意見、ご意向を賜りながら取り組んでまいり

ます。

特に新たな担い手確保に向けた取組みにつきましては、なかしゅんべつ未来牧場や関係機関の連携を密に、多面的支援を行うことにより人材の育成確保に努めてまいりますとともに、新規就農地の確保においては、組合員皆様との熟議が必要であると考えております。

乳価につきましては、加工原料乳補給金と集送乳調整金の合計額並びに用途別価格とも据置となりましたが、需給動向は不透明な状況が続いていることから、ホクレンは80億円の出口対策を講じることによりブル乳価が2円程度引き下がる見通しであります。

また、燃料や飼料等の資材価格の高止まりも続いており、厳しい状況が予想されます。各種対策を講じ、農家経営安定と基盤強化に向けて取り組んでまいります。

結びになりますが、行政をはじめ、系統連合会、並びに各関係機関に対しまして、今後とも、より一層のご指導とご支援を、心からお願いを申し上げ、本総会にあたっての挨拶とさせていただきます。



組合長総会の挨拶



新職員の紹介

3カ月間の試採用期間を終え、7月1日付で新規採用になりました
職員を紹介します。



生産部 生乳課 生乳係
山 やま 崎 ざき 陽 よう 平 へい



3カ月の試採用期間を経て、この度、新採用となりました山崎陽平です。試採用期間中は様々な課をまわり、業務を学ばせていただきました。

内容としては、主に事務作業や電話応対、現地での業務を見学させていただきました。どれもはじめてやることばかりだったので、要領をつかむまで苦労しました。特に電話応対は、何度もやつても慣れず、相手方に余計な時間を取られてしまい、とても申し訳ない思いをしました。ですが先輩方のご指導のおかげで出来ることが増えていると日々実感しています。まだまだ至らないこ

とも多いと思いますが、配属となりました生乳課でも精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

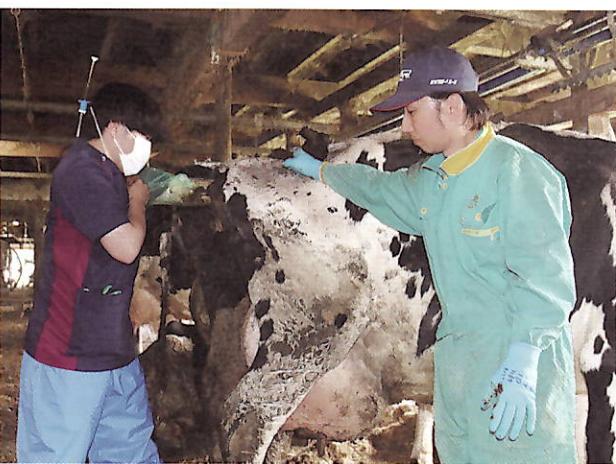


生産部 畜産課 畜産指導係
藤 ふじ 本 もと 陸 りく 玖 く

この度、3カ月間の試採用期間を経て7月より新規採用となり畜産課へ配属となりました藤本陸玖です。出身は中標津町で、この春JJA力レッジを卒業し4月より中春別農業協同組合に入組いたしました。

酪農現場の最前線を担う家畜人工授精師になることを目標とし、JJAカレッジの在学中に人工授精師の資格を取得し、4月からの3カ月間、諸先輩方から技術や知識を学ばせていただきました。

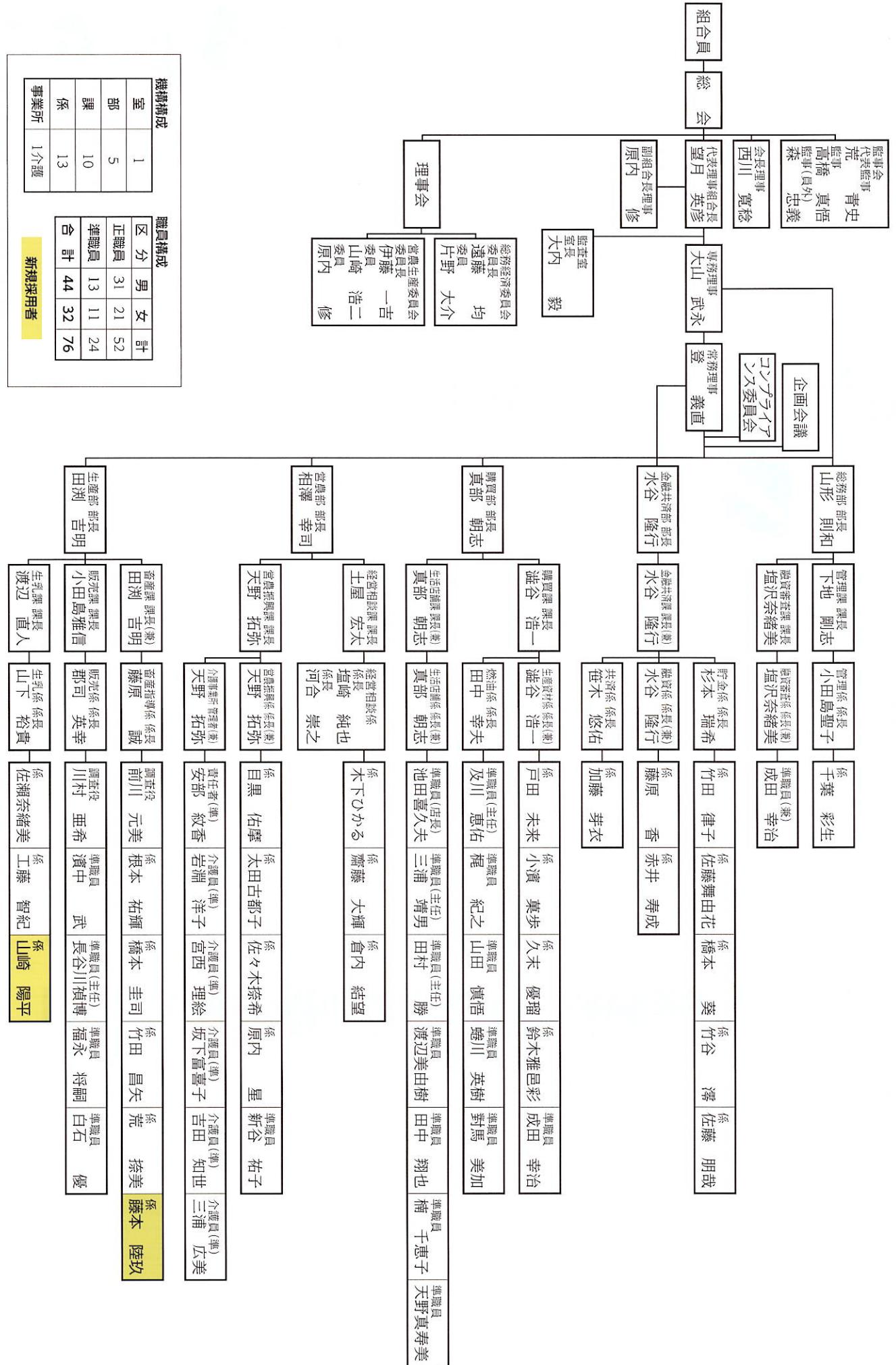
7月1日より、先輩のもとを離れ1人で現場の業務に携わらせていただきます。まだまだ、経験不足ではありますが1頭1頭に向き合う姿勢と組合員の皆様との信頼関係を築きながら技術の研鑽に励み1日でも早く一人前の授精師になれるよう日々努力していきます。



組合員の皆様にはお世話になることが多いあるかと思いますが、丁寧な仕事をモットーに頑張っていきますので今後ともよろしくお願いいたします。

J A 中春別 組織機構図と職員配置図

令和3年7月1日現在



1番牧草収穫作業開始 良質粗飼料の出来に期待する

酪農研修センターでは、1番草収穫作業を例年より7日早い6月16日から開始し、116haの牧草地を15日間作業に当たり、7月4日に無事終了しました。

今年は雪解けも早く、早春から好天に恵まれ、肥料・消化液散布も早期に終了したことで、植生も順調に推移していました。

富岡地区牧草地では、計画的な草地更新により、面積の90%が更新後5年以内の草地であるため、チモシー、クローバーの混播状態も良好でした。

また、チモシーを追播した草地では、昨秋の堆肥散布効果もあり、碎土した箇所からチモシーが順調に発芽し、収量の増加につながりました。収穫作業中は降雨もなく、各草地において事前

に刈取り方向を確認し、刈取・拡散・集草・梱包・ラップ作業の手順を、職員の指示のもとで打合せを行いながら、研修生は慣れない中でも、慎重に機械作業に当たっていました。

終盤、作業機の不具合、故障により一時的に中断をしま

したが、中春別マシンセンター、ジェイエー・ワンプの協力で、作業の遅れを最小限に留め、良質なロールパックサイレージを収穫することが出来、分娩ピークを迎える8月の給与を前に、粗飼料分析結果を期待しながら、集積作業に当たっていました。





は種遅れによる翌年一番草収量への影響

根室管内でのチモシーのは種晩限は8月末とされています。普及センターでは別海町上春別地区に、は種時期・は種量を変えた調査は場を設置し、収量の違いおよび収量へ影響を与える要因について検証しました（写真1）。

1 は種の遅れは翌年一番草の収量を減少させる

一番草の収量を図1に示します。9月以降には種した区画の乾物収量は、8月には種した区画の半分程度でした。

また、8月には種した区画では、は種量による収量の差が少なく、通常のは種量（2.0kg/10a程度）で十分に収量が確保できることができました。一方で、9月以降のは種では、は種量が多いほど収量が多い傾向が見られました。



写真1 調査は場の全景
手前から左奥へ8/16、8/30、9/17、
10/2は種（令和元年更新草地）

2 収量は茎数の影響を受ける

8月は種と9月以降のは種で、茎数にも違いがありました（図1）。茎数が多いほど一番草の収量は多いため（図2）、は種が遅れず茎数が確保できれば翌年一番草の収量増加につながると考えられます。

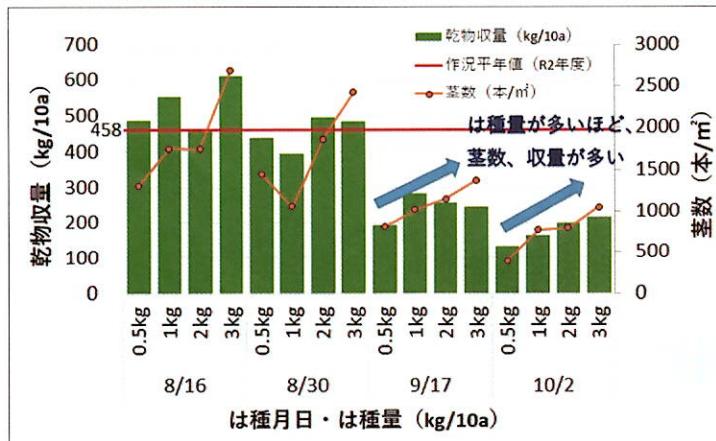


図1 一番草(6/16時点)の乾物収量および茎数の比較

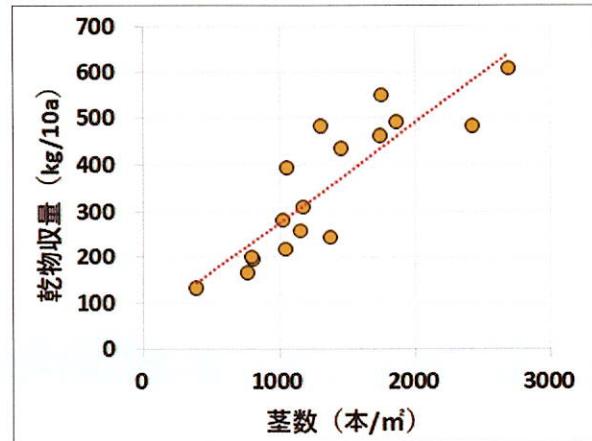


図2 茎数と一番草収量の関係

3 は種の遅れは生育ステージが遅れる要因となる

調査は場では、は種が遅いほうが、翌年の生育ステージが遅っていました。このことは越冬後の生育不良により裸地や雑草を増やすリスクになります。は種が遅れないことで収穫時点の生育ステージが進み、刈取り後の再生も早くなるため、植生維持につながります。

今回の調査から、は種時期が遅くなるほど茎数が少なく、翌年一番草の収量が減ることが確認できました。は種晩限（根室では8月末）を守って草地更新を行うことが、収量確保およびその後の植生維持につながります。事業更新などでやむを得ずは種が遅ってしまった場合には、茎数を確保するために丁寧に整地・鎮圧を行い、発芽率を高めることが収量確保のために必要です。

天候不順等で、は種時期が遅くなる場合には、JA、普及センターにご相談ください。

特別企画 JA中春別乳牛改良同志会

絵画コンテスト

結果

同志会通信



本誌4月号の「絵画コンテスト」のご案内から約1ヶ月半の応募期間を経て、5月31日に募集を終了いたしました。

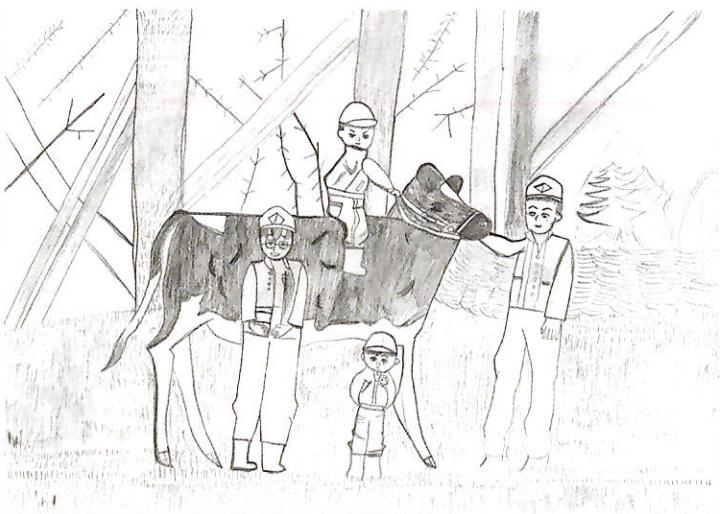
J A中春別乳牛共進会とともに付帯行事でありますジュニアリードマンショウが中止になり、子供たちが牛と触れ合う機会がなくなった中で少しでも牛に興味を持っていただけたらと思い行った絵画コンテストでした。

参加していただいた皆様やコンテストを周知していただいた皆様、本当にありがとうございました。

各作品ともに牛の特徴をとらえており、序列については同志会役員一同非常に悩みました。

審査の結果、金賞1つ、銀賞2つ、銅賞3つが選出されました。

なお、受賞されなかった方々の作品も本誌の裏表紙「組合員の広場」で今後掲載させていただきます。



銀賞 野矢 実里さん (10才)



金賞 高野創汰郎さん (8才)



銀賞 高野 向葵さん (10才)



すざき ののか

銅賞 須崎 希奏さん (4才)

●審査

6月17日(木)、当会役員からなる審査委員会を形成し、厳正な審査を行いました。
(審査にあたり応募された方のお名前は伏せて、作品のみで行いました。)

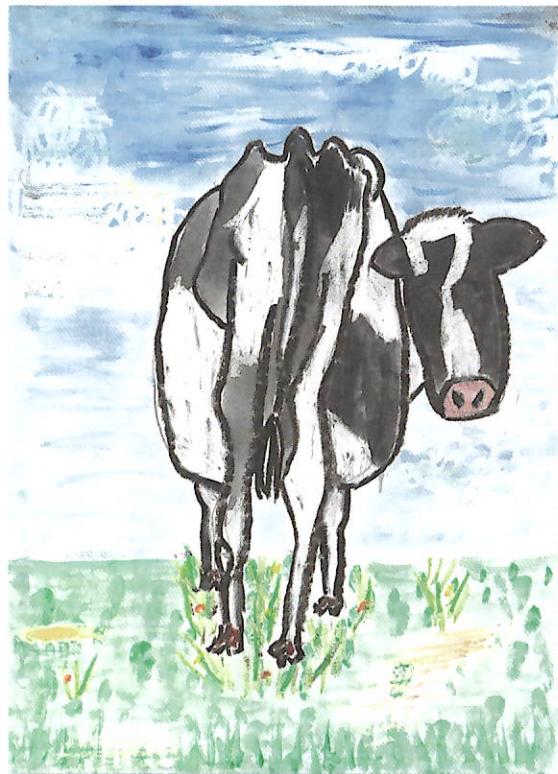
●展示

J A 中春別表玄関内に7月19日(月)~8月31日(火)まで展示いたします。

J Aへお越しの際には、ぜひご覧下さい。
(展示後作品の返却をご希望の方はJ A中春別畜産課 橋本までご連絡下さい。)



銅賞 中島 楓さん (7才)



銅賞 信免 杏菜さん (11才)

受賞者、ご応募いただいた方には図書カード+ミルク王国券をご用意させていただいております。
J A中春別畜産課までお越しください。

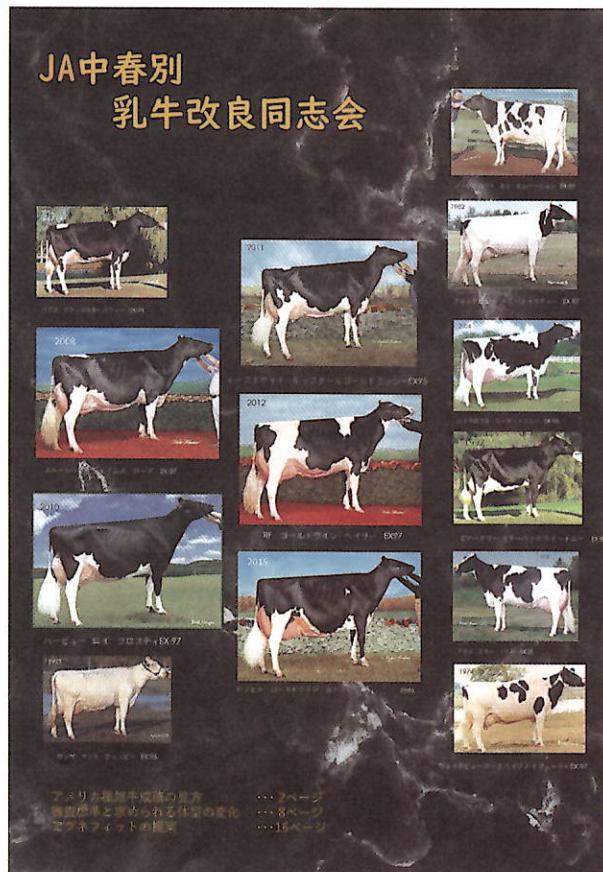


乳牛改良について 冊子を配布しました

この度、中春別乳牛改良同志会（寺澤佳吾会長）では「乳牛改良について」と題し、冊子を配布いたしました。

（株）アグネフィット 竹田秀臣氏に冊子制作を依頼し、内容は種雄牛成績の見方、求められる牛の体型、ゲノムデータの活用法といたしました。

コロナ禍において、講習会や視察を行うことが難しい情勢ではございますが、冊子の情報が酪農経営の一助になれば幸いです。



令和3年度役員は以下のとおりとなっています。

第5期中山間地域等直接支払制度が開始され今年で2年目を迎えます。今年度より事業見直しによる運用の適正化によって、内容が大幅に変更され、事業運営の足踏みとなる大きな痛手となりましたが、今後も事業による地域活性化を図るために担い手育成支援強化など、農業農村のもつ多面的機能の維持発揮を図り協定者の皆様に理解していただけるように取り組んで参ります。

幹	幹	幹	監	監	会	副	集	落
事	事	事	事	事	計	集	落	長
芳	片	原	山	牧	本	藤	玉	遠
賀	野	内	本	野	田	倉	木	藤
大	広	修	香	津				
均	介	修	行	二	剛	靖	忠	均



令和2年度

中春別サブ集落総会

継続的な農業生産活動や
多面的機能の維持発揮に向けて

中春別サブ集落では、6月7日(月)に書面決議にて総会を開催いたしました。

議案第1号「令和2年度事業報告並びに交付金決算について」、議案第2号「令和3年度事業計画書（案）並びに交付金予算（案）について」、議案第3号「規約の一部改正について」、議案第4号「役員の改選について」以上議案第1号から第4号まで全て可決承認されました。

第5期中山間地域等直接支払制度が開始され今年で2年目を迎えます。今年度より事業見直しによる運用の適正化によって、内容が大幅に変更され、事業運営の足踏みとなる大きな痛手となりましたが、今後も事業による地域活性化を図るために担い手育成支援強化など、農業農村のもつ多面的機能の維持発揮を図り協定者の皆様に理解していただけるように取り組んで参ります。



北海道コンサドーレ札幌
栗山トレーナーによる

Vol. 2

農作業にも役立つ セルフコンディショニング講座

選手達のコンディショニング、フィジカルトレーニングを担当している栗山渉トレーナーが、誰でも簡単にトライできる、セルフコンディショニングの方法をご紹介します！スポーツをしている人も、していない人もチャレンジしてみましょう！

北海道コンサドーレ札幌と
JAグループ北海道は
食農パートナーです！

今回のテーマ

運動前におすすめの パフォーマンスアップストレッチ

今月は運動前におすすめのストレッチを紹介します。全身の筋肉をストレッチすると同時に、体幹の安定性と関節可動性が向上するため、怪我の予防とパフォーマンスアップを期待できます。アカデミーの選手達も練習前、試合前に必ず実施しているストレッチです。

各ポーズ5秒ずつキープし、途切れることなくストレッチを繋げて下さい。

最初は難しいかもしれません、毎日続けることで徐々に慣れてていきます。運動前のウォーミングアップに取り入れて下さい！

※ストレッチで強い痛みが生じる場合はすぐに中止して下さい
※強い痛みが継続する場合は整形外科を受診することをお勧めします

1 足を大きく 前後に開く



2 身体を前に倒して、
肘を曲げて肩を膝の
内側に近づけて、
股関節をストレッチ



後の膝をしっかり伸ば
しておく！

3 ゆっくり胸を開きな
がら腕を上げて、全
身をストレッチ



目線は指先

6 体を起こして片手を上げて、
股関節の前をストレッチ



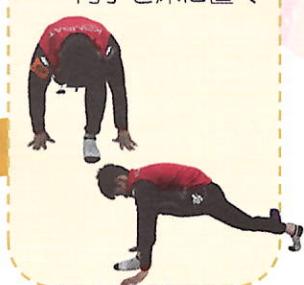
慣れるまで
後ろの膝は
接地させて
もらい

5 指先で支えながら、
前足の膝を少し伸ばして、
太もも裏をストレッチ



この姿勢が難しければ、
後ろの膝は接地させる

4 腕を下ろして
両手を床に置く



7 前足の膝の外側に手を
そえて、胸を開く



目線は指先

8 両手を前につき、
腕立て伏せの体勢になる



9 逆足を大きく前に出して、
同様のストレッチを行う





北海道別海高等学校

7月号

酪農経営科・専攻科だより

●【酪農経営科】牧草見本園の整備

今年度も飼料作物の特性を学ぶために、酪農経営科の基礎圃場の通路側にイネ科牧草やマメ科牧草、デントコーンの播種を行いました。

イネ科牧草はチモシーをはじめ、オーチャード、ライグラス類などを熟期に分けて播種しました。デントコーンはマルチングの効果を調べるために、マルチを使ったものと、使わないものの比較試験を実施しています。授業で生育調査やサイレージ調整試験を行っていく予定です。



牧草の見本園



デントコーンの見本園

●【酪農経営科】研究班活動の紹介

飼料作物班では、子牛のストレス軽減のためにエゾウコギの給与試験を始めました。子牛の離乳、除角、去勢時のストレスを測定し、エゾウコギの給与効果を調べることとしています。

すでに、離乳時のストレス軽減については、若葉牧場様とトータルハードマネージメントサービス様、鈴鹿医療科学大学様、株式会社サン・クロレラ様の協力で研究を行うことができました。今後も地元の育成牧場の協力を得て研究を進めています。

【エゾウコギについて】

エゾウコギの群生地は北はサロマ湖西方、東は知床・根室半島、南は日高山脈東嶺の間が分布域です。植物分類学上は漢方薬で有名な朝鮮人参と同じウコギ科で、その薬効成分はよく似ています。ただし、朝鮮人参は多年生草本であるのに対して、エゾウコギは高さ2から3メートルに成長する灌木です。

【エゾウコギの効果について】

ストレスや疲労に対しての回復作用や疲労遅延、免疫を高める、集中力や持久力の增强、最大酸素摂取量の向上、運動能力アップ、鎮静作用による緩和、精神安定などがあげられます。



エゾウコギの定植

●【専攻科】「乳牛管理学」

乳牛管理学では、基本的な管理法を学び、よりよい環境づくりについて学びます。5月25日(火)牛舎の各種構造や作業動線、子牛の管理について学ぶため浜中町茶内にある関牧場で現地研修を実施しました。牧場主の関 征夫様が長年の研究と経験から考

案された各種設備や娘さんの瑞穂様が担当している子牛の管理や従業員との情報共有方法など工夫されている点について説明を頂きました。



関牧場現地研修の様子

【学生からの感想】「大変工夫されており、効率よく安全に作業でき、牛も快適に過ごせっていました。特に子牛の育成管理が行き届いている様子でした。」「外国人実習生の方に情報が確実に伝わるよう、平仮名表記するなどよく考えられていて参考になりました。」等の感想があり、充実した現地研修となりました。

●【専攻科】「酪農科学実験」

6月1日(月)から5日間、「酪農科学実験前半」が開講されました。自家牧草の成分を分析し、土壌管理や飼養管理に必要な知識を習得するため、分析値より実際の給与量をシミュレーションすること目的として実施しています。後半では土壌分析と細菌を採取し、衛生管理を学ぶ実験等実施予定です。

【飼料分析実験】 分析に必要な試薬の調製と乾物の測定など、初めて使う実験器具に慣れない様子でしたが、無事に試薬の調製や乾物測定を行えました。また、牧草中の飼料成分のタンパク質等の測定を行い、牧草に含まれる量を数値で知ることができ、標準値と比較し良い牧草とは何かを改めて考えるよい機会となりました。



粗飼料成分分析の様子

●【専攻科】「校内説明会」

6月4日(金)令和4年度入学希望の校内生徒を対象に説明会を行いました。入学を検討している生徒が真剣に耳を傾けていました。

今後は、8月5日(木)10時30分～14時、高校生・一般の方を対象として学校説明会を開催します。年齢制限はございませんので、興味のある方は専攻科までお問い合わせお待ちしております。

ちなみに、今年度は、50歳代1名・30歳代1名・20歳代4名・10歳代1名の入学生7名と2年目学生3名の計10名で楽しく学んでいます。



校内説明会の様子

◆専攻科へのお問い合わせ先

電話 : 0153-75-2053 (学校代表)

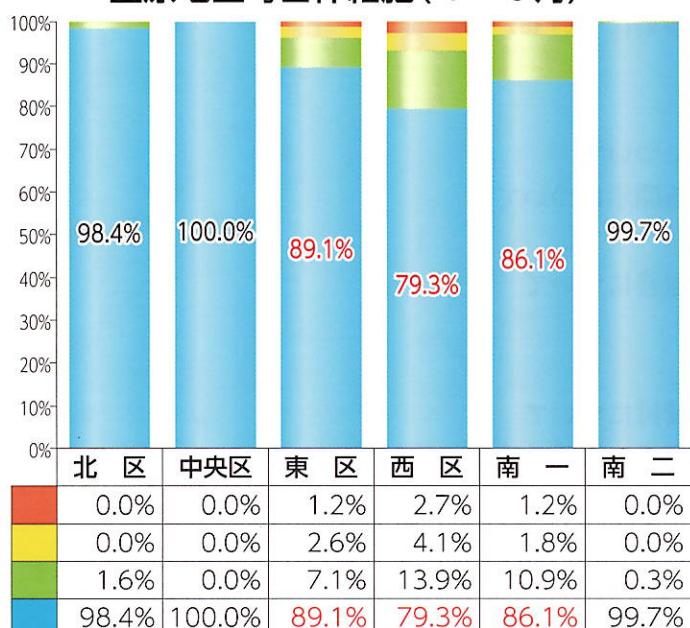
生乳汚染事故を無くそう!

令和3年6月30日現在	JA中春別発生	管内合計件数
抗菌性物質混入事故	2 件	5 件
生菌による汚染事故	0 件	0 件
異物混入、加水、血乳による汚染事故	0 件	0 件
異臭、異常風味による汚染事故	0 件	0 件

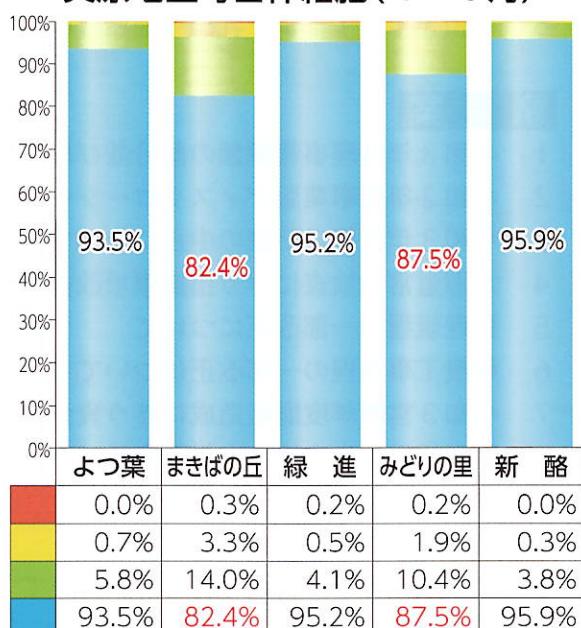
暑熱対策は大丈夫?
キレイな水槽から
良質乳生産へ

良質生乳生産推進委員からの標語

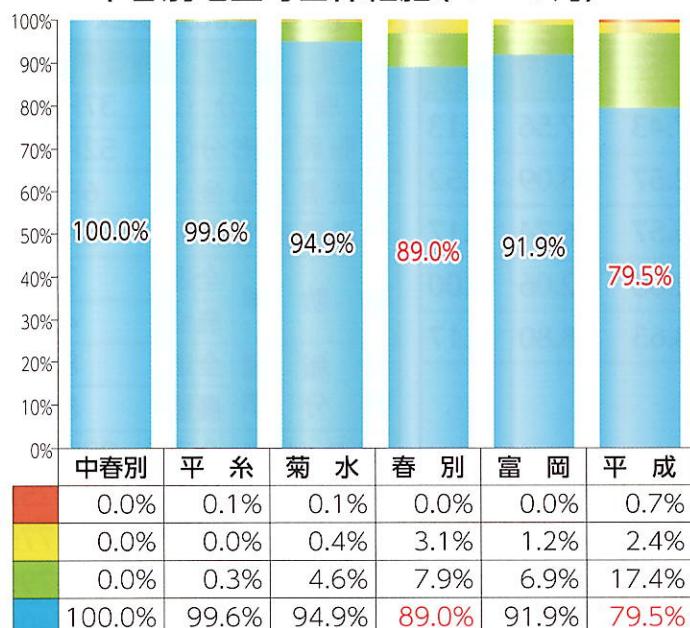
豊原地区毎日体細胞(4~6月)



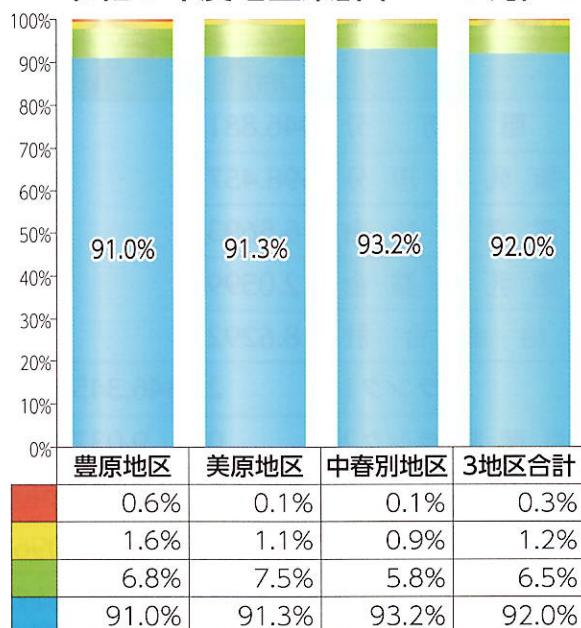
美原地区毎日体細胞(4~6月)



中春別地区毎日体細胞(4~6月)



令和3年度地区集計(4~6月)



凡例 : ■ 50.5万以上 ■ 40.5~50.4 ■ 30.5~40.4 ■ 30.4万以下

第4回 理事会の動き

令和3年6月11日(金)

報告事項

- 1 令和3年度職員研修の中止について
- 2 第23回「宵の市」の中止について
- 3 令和2年度中小酪農等生産基盤維持・強化対策事業の実績について
- 4 総体的なリスク量管理および事業量・リスク・資本のバランス確認の報告について
- 5 JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち全中および農林中金が定める事項について
- 6 JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- 7 令和3年度5月末営農関連実績について
- 8 令和3年度Jミルク乳用牛地域育成支援対策事業について

議案

- 1 令和3年度理事報酬額の配分並びに支給方法について
- 2 令和2年度事業版ディスクロージャー誌による開示について
- 3 令和3年度役員研修の中止について
- 4 北海道常例検査に伴う指摘事項改善状況等の回答について
- 5 経理規程の一部改正について
- 6 建設工事規程の一部改正について
- 7 令和3営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
- 8 畜産経営体生産性向上対策事業（畜産ICT事業）に係る資金の貸付について

協議事項

- 1 役員定数等JA組織の在り方について

5月乳質乳価一覧表

		単価 (円)	算出基礎 (kg)	支払乳価 (円)	前年同期 (円)	差 (円)
乳脂肪分		946.881		37.43	37.56	-0.13
無脂乳固体分		598.457		52.57	53.09	-0.52
生産者補給金		6.5693		6.57	6.74	-0.17
集送乳調整金		2.0599		2.06	2.06	0.00
補給金合計		8.6292		8.63	8.80	-0.17
乳生菌数	ランク1	2	346,345,856.9	3.77	3.73	0.04
	ランク2	0	9,037,142.9			
	ランク3	-3	131,240.8			
質単価	ランク1	2	318,421,096.3			
	ランク2	1	19,334,617.3			
	ランク3	-2	3,684,261.1			
合計				102.40	103.18	-0.78

5月生乳受託実績表

項目	単価(円)/(kg) %
乳脂肪分①	37円43銭
無脂乳固体分②	52円57銭
生産者補給金③	6円57銭
集送乳調整金④	2円06銭
脂肪率	全道 3.95%
	農協 4.06%
無脂固体率	全道 8.78%
	農協 8.72%
成分乳価 (①+②+③+④=⑤)	全道 98円63銭
乳質乳価⑥	農協 99円25銭
	全道 3円77銭
乳代合計 (⑤+⑥)	農協 3円79銭
	全道 102円40銭
差異	農協 103円04銭
	0円64銭

Information

なかしゅんべつインフォメーション

声をかけあい、 安全を第一に

牛魂祭及び農作業安全祈願祭が、6月11日(金)に牛魂之碑前で行われました。

昨年は牧草収穫時期の大きな作業事故はなく、無事に作業を終えられました。今年も声をかけあい安全確認や、シートベルト着用など、安全を第一に農作業を行いましょう。



一番草の収穫作業がスタート



○写真は、豊原地区上田弥生さんよりご提供いただきました。

6月中旬から一番草の収穫作業が、各地区で始まりました。今年は特に天候にも恵まれ、良いスタートをきくことができたのではないでしょうか。睡眠不足・疲労困憊、操作慣れから農作業事故につながることがありますので、体調管理と安全には十分に留意し、良質粗飼料の確保に努めましょう。

夏期預託牛の受入れが始まる

未来牧場共和育成センターでは、6月5日夏期預託牛の受入れが始まり、周年預託牛から放牧地への移動を含め、16戸の組合員から284頭の育成牛が、新緑の牧草地へ放牧されました。

家畜車で集荷された育成牛は、繋留場所で駆虫薬を投与し、ネック毎に振り分けられた後、オートバイの前を放牧地に向け駆け上がっていました。

今後、10月の下牧まで、放牧地の植生状況を確認しながら、適期授精に取り組んで参ります。



退職のご挨拶



井上 拓也

退職にあたり、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

この度、一身上の都合により6月30日をもって退職致しました。
平成23年7月に中春別農業協同組合に入組し、約10年間勤めさせていたきました。主に家畜人工授精業務に携わさせていただき、ご迷惑やご無礼をお掛けすることもあったと思いますが、これまでやつてこられたのも組合員の皆様、役員・職員の皆様の温かいご指導の賜物と心より感謝申し上げます。

酪農家の家に生まれ、常に「酪農」という仕事が身近にあつた私にとって、組合員の皆様と直接関わる家畜人工授精師という仕事はたいへん面白く、魅力的な仕事でありました。今後はこれまで学ばせていただきまた貴重な経験を次に活かしていくことを願っています。また、何かとお世話になることもあるかと思いますが、その際は宜しくお願い致します。

末筆になりますが、皆様の長年のご厚情に深く感謝するとともに、組合員の皆様、役員・職員の皆様のご多幸とご健勝、中春別を始め日本酪農の益々の発展をご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

個人事業税・第1期の納期限は8月31日(火)です。

金融機関、振興局窓口、コンビニエンスストアから納税できます。(コンビニエンスストアからの納税は、バーコードが印字されているものに限ります。)

詳しくは、根室振興局税務課までお問い合わせください。

納期限までに必ず納めましょう。

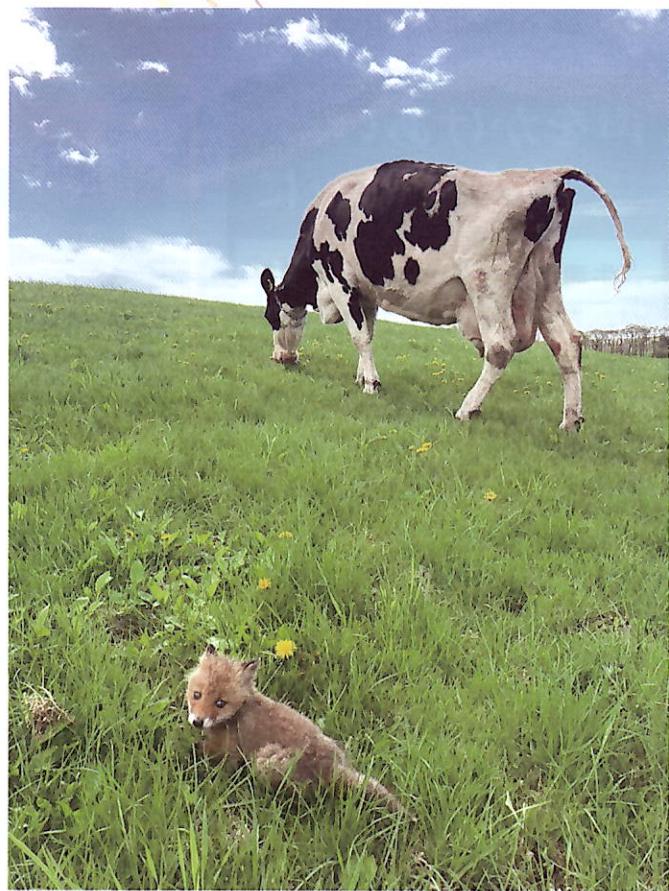
根室振興局 税務課 ☎087-8588
根室市常盤町3丁目28番地

■課税に関するご質問 (課税係) ☎0153-24-5479

■納税に関するご質問 (納税係) ☎0153-24-5466



作品名：「明日への扉、開いてんぞ！」 FLY-HI



作品名：「共生ちたいのに…。」 FLY-HI

今月号の組合員の広場は
ペンネーム『FLY-HI』さんの
写真を掲載いたしました。

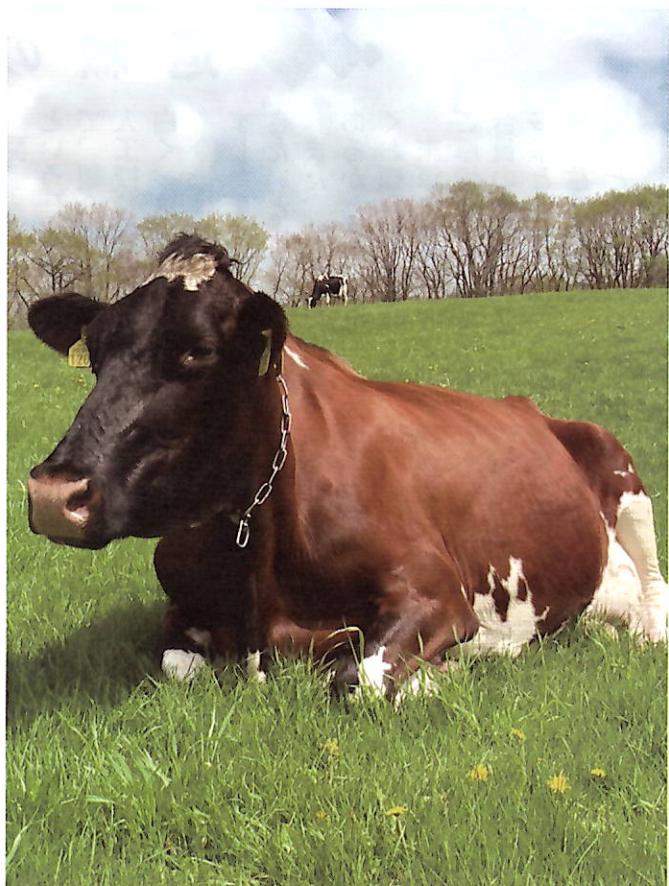
組合員の広場では、習字や俳句、
短歌、絵画、写真など
多数の作品を募集しております。

宮農振興課 原内までお気軽にご連絡ください。



今月号で結果発表を行った、同志会企画の「絵画コンテスト」では、テーマである牛への愛情や、思い出が感じられる絵がたくさん集まり、素敵な企画となりました。

記事にも記載されていますが、今後「組合員の広場」での連載を行い、他の作品についても紹介させていただきますのでぜひお楽しみください。



作品名：「昼下がりの三毛女」 FLY-HI